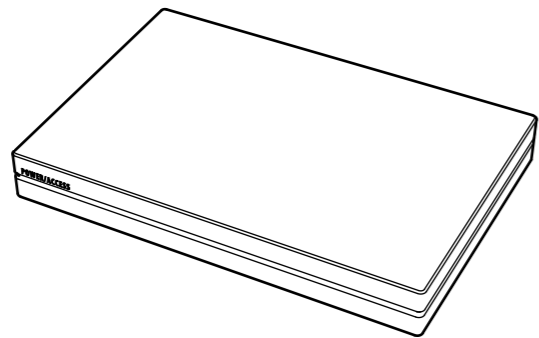
I·O DATA

B-MANU201386-01
M-MANU200682-01

はじめに お読みください

HDPC-Uシリーズ

この度は、「HDPC-Uシリーズ」（以下、本製品と呼びます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

・〈レグザ〉でお使いの場合は本紙のみご覧ください。また、パソコン以外の対応機器でご利用の場合は、対応するAV機器の取扱説明書もあわせてお読みください。
パソコンでお使いの場合は、ご使用のOSに合うセットアップガイド(Windows版、Mac版のいずれかのセットアップガイド)もご覧ください。
・〈レグザ〉で録画した番組とパソコンのデータを共存させることはできません。

内容物の確認

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターへご連絡ください。

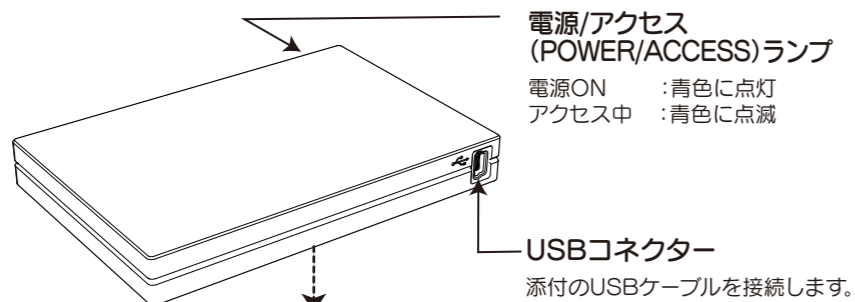
- ☑ はじめにお読みください（1枚）[本紙]
- ☐ ハードディスク（1台）
- ☐ Windows版セットアップガイド（1枚）
- ☐ Mac OS版セットアップガイド（1枚）
- ☐ USBケーブル（1本）[約30cm]（パソコン接続用）
- ☐ USBケーブル（1本）[約75cm]（レグザ接続用）

電源/アクセス（POWER/ACCESS）ランプ
電源ON　：青色に点灯
アクセス中　：青色に点滅

USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

❏ 別売オプション品

パソコンのUSBポートの電源供給能力が低く、動作が安定しない場合や、弊社製CBUS2シリーズや、電源コンセントに接続していないUSBハブ（モニターやキーボードにあるUSBポートを含む）に接続する場合は、別売のACアダプターが必要となります。ACアダプターを使用すると動作が安定します。

別売のACアダプターについては、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.iodata.jp/
弊社Webサイト内で[HDPC]と検索

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号（S/N）は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。（例：ABC0987654ZX）
▼シリアル番号（S/N）を下の枠にメモしてください。

シリアル番号（S/N）は以下の際に必要な場合があります。
■ユーザー登録　http://www.iodata.jp/regist/
■ファームウェア等のダウンロード　http://www.iodata.jp/lib/

動作環境

本製品は以下のパソコン環境で使用できます。

対応機種	USB(2.0/1.1)インターフェイスを標準装備したパソコン ※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。 ※USB 2.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 2.0に対応している必要があります。対応していない場合は、USB 1.1として動作します。
対応OS	Windows 7(32/64ビット版) 、Windows Vista®(32/64ビット版)、Windows XP(32ビット版) Mac OS X 10.4～10.6 (注)サポートソフトウェアの対応OSは上記と異なる場合があります。詳しくは各ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。 サポートソフトウェアについては以下URLをご覧ください。 http://www.iodata.jp/support/product/hdpc-u/

より詳しい対応機種情報は対応検索エンジン「PIO」をご覧ください　http:/www.iodata.jp/pio/

東芝ハイビジョン液晶テレビ<レグザ>に接続して使うとき

対応東芝ハイビジョン液晶テレビ<レグザ>

本製品は、以下の機種に接続して録画を行うことができます。

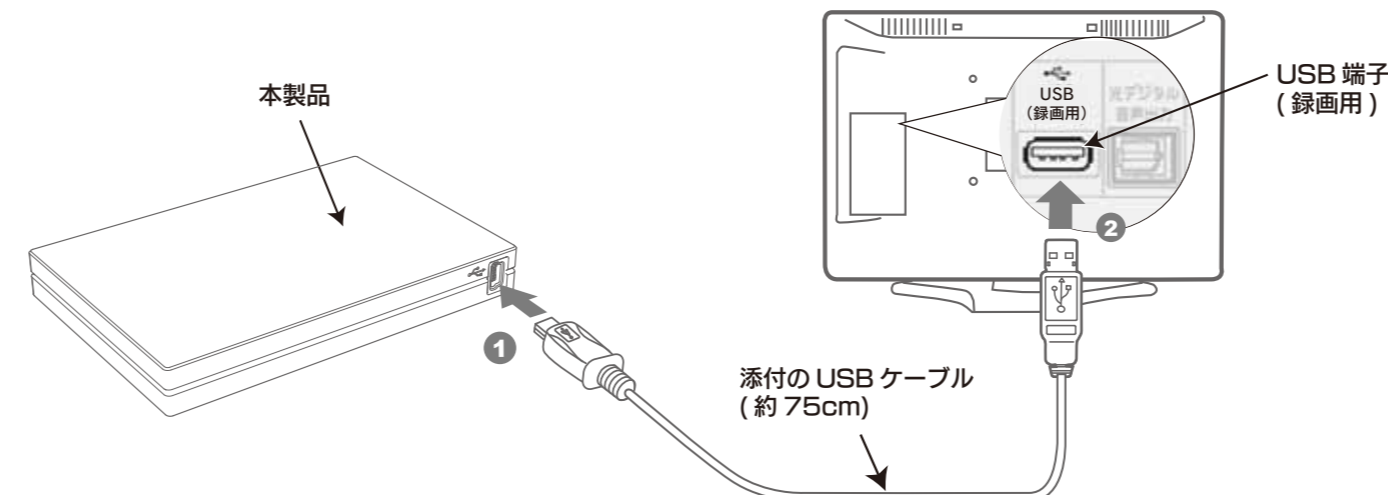
H9000、R9000 シリーズ

※弊社製<レグザ>専用 USB ハブ「USB2-HB4R」を使用して本製品を接続する場合は、必ず別売 AC アダプターをご使用ください。
別売の AC アダプターについては、弊社ホームページをご確認ください。

<レグザ>に接続します

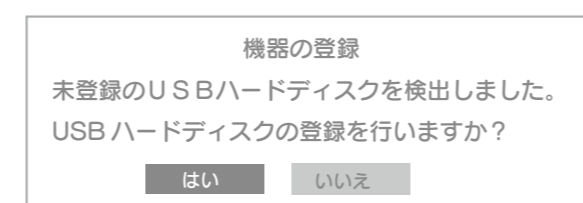
※以下の手順は、<レグザ>R9000 シリーズの例で記載しています。
※<レグザ>の電源は、オフにした状態で接続してください。

❶ 本製品に USB ケーブルを接続します。

❷ <レグザ>の USB(録画用) 端子に添付の USB ケーブル (約 75cm) を接続します。
※USB 端子の位置は<レグザ>の取扱説明書をご確認ください。

<レグザ>に本製品を登録します

❶ <レグザ>の電源をオンにすると、自動で本製品を認識し、以下のメッセージが表示されます。

機器の登録
未登録のＵＳＢハードディスクを検出しました。
USB ハードディスクの登録を行いますか？
はい　いいえ

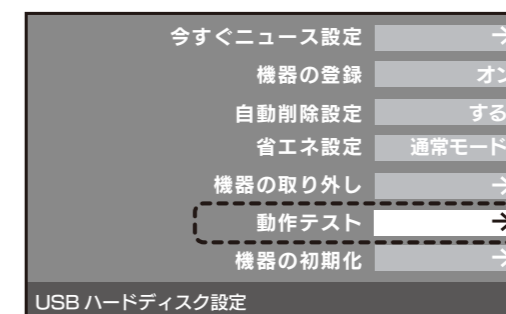
※左記画面が表示されない場合は
<レグザ>のリモコンで以下の操作を行ってください。
① [設定メニュー] ボタン（ふたの中）を押します。
② [レグザリンク設定] を選択し、[決定] ボタンを押します。
③ [USB ハードディスク設定] を選択し、[決定] ボタンを押します。
④ [機器の登録] を選択し、[決定] ボタンを押します。

❷ [はい] を選択し、[決定] ボタンを押します。以降は、画面の指示にしたがって操作してください。

ご注意
●本製品を<レグザ>で初めてご利用になる際は、<レグザ>で機器の登録を行なう必要があります。機器の登録を行なうと、本製品のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスク/DVD/CDなどにコピーしてから、登録してください。
●録画した番組が保存されている本製品を、他の<レグザ>で登録すると、既に保存されている番組データは、すべて消去されます。
●<レグザ>への本製品の登録は、はじめて本製品を<レグザ>に接続したときのみです。次回からは必要ありません。

動作テストをします

本製品で正常に録画および再生ができるかをテストします。

❶ [設定メニュー] ボタン（ふたの中）を押します。
❷ [レグザリンク設定] を選択し、[決定] ボタンを押します。
❸ [USB ハードディスク設定] を選択し、[決定] ボタンを押します。

❹ [動作テスト] を選択し、[決定] ボタンを押します。
[決定] ボタンを押すとテストが始まります。終了までに数分かかります。

以下のテスト結果が表示されます。テスト結果が [OK] になった動作ができます。

テスト結果		
	録画	ハイビジョン画質で録画ができるかテストします。
	録画中の再生	ハイビジョン画質で録画しながら再生できるかテストします。
	録画中の早見早聞	録画中に早見早聞ができるかテストします。

本製品を取り外すときは

本製品を取り外すときは、以下の手順で行ってください。

●<レグザ>の電源を切ってから、本製品を取り外す場合
<レグザ>の電源を切って、本製品の電源ランプが消灯してから本製品を取り外します。

●<レグザ>の電源が入っている状態で、本製品を取り外す場合
❶ <レグザ>の取扱説明書を参照して、「機器の取り外し」を行います。
❷ 本製品を取り外します。

ご注意
本製品に録画中などに誤って取り外しを行うと、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告表示〉

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

この記号は禁止の行為を告げるものです。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

⚠警告

本製品を修理・改造・分解しない。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにUSBコネクターからUSBケーブルを抜く。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本体を濡らさない。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

ケーブルについて

発熱、火災、感電の原因となりますので以下をお守りください。

- **接続ケーブルは、添付品または指定品以外は使用しない。**
  ケーブルから発煙したり火災の原因になります。
- **ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などをしない。**
- **添付の接続ケーブルは、他の機器に接続しない。**

使用上のご注意

**本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万が一の場合に備え、定期的に「バックアップ」を行ってください。
弊社では、いかなる場合においても記録内容の修復・復元・複製などはいたしません。
また、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても一切その責任は負いかねます。**

バックアップとは

ハードディスクなどに保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（ハードディスク、やBD・DVDメディアなど）にデータの複製を作成することをいいます。
外付ハードディスクなどにデータを移動させることは「バックアップ」ではありません。
同じデータが2か所にあることではじめて「バックアップ」をした事になります。
万が一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータは使えるので安心です。不測の事態に備えるためにも、ぜひバックアップを行ってください。

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など） ●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど） ●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB 2.0、USB 1.1
電源仕様	USBバスパワー
使用温度範囲	5～35℃（パソコンの動作する範囲であること）
使用湿度範囲	20～80%（結露なきこと、パソコンの動作する範囲であること）
本体質量	約160g（本体のみ）
外形寸法	75(W)×112(D)×14(H)mm（本体のみ）

フォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

●本製品の容量：1GB=1,000MB、1MB=1,000,000Bで計算
●OS上で表示される容量：1GB=1,024MB、1MB=1,048,576Bで計算

例）500GBのハードディスクの場合

仕様容量	約500GB（＝約500,000MB）
OS上の表示	約465GB（＝約476,837MB）

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

1 弊社ホームページの[製品Q&A]をご確認ください

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

2 それでも解決できない場合は・・・

サポートセンターにお問い合わせください。

住所：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話：本社…076-260-3688 東京…03-3254-1095
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

保証規定

①保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ時より12カ月 無料修理または、弊社の判断により同等品と交換いたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

②保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

③修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品とお買い上げ時のレシートを弊社へお持ち込み頂けますようお願いいたします。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせて頂きます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用頂き、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

④保証適応外

次の場合は有料修理となります。

1) ご購入日から保証期間が経過した場合。
2) ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
（本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。）
3) 修理ご依頼の際、お買い上げ時のレシートのご提示がいただけない場合。
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
7) 取扱説明書の記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
9) その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。

⑤弊社免責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

⑥保証有効範囲

本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本保証書は、本書に明示した期間、条例のもとにおいて無料修理をお約束するものです。本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて
■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、「保証規定」の保証適応外に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●以下をメモに控え、お手元に置いてください
製品名 / シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。） / 送付日時

●これらを用意してください
■本製品の保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号] / 日中に連絡可能な電話番号 / 使用環境（機器構成、OSなど） / 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

譲渡・廃棄の際の注意

データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください

本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性がありえます。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。
弊社製「DiskRefresher3 SE」は以下のURLよりダウンロードしてご利用いただけます。

http://www.iodata.jp/support/product/hdpc-u/

ハードディスク上のソフトウェアについて
ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2010.03.25